

# ひげとしほ通信号

2008. Spring

Since  
1988

外



\* 家畜福祉の国際原則となりつつある「5つの自由」 (プランペア・動物院)

Five Freedomsとは? ③痛み・傷・病気からの自由  
④通常行動への自由  
⑤恐怖や悲しみからの自由  
①飢えと乾きからの自由  
②不快からの自由

5  
FREEDOMS  
5つの自由

## 最近の動向

- 2003年「ひげとしほ移動どうぶつ病院」とゆー往診センモンVET開設。もっぱら鉄道&徒歩で移動します。クライアントは主に野宿の方々の家族どうぶつ&のらcats(現在に至る)
  - 00クビシンの子を養子に迎える('04)
  - ニンジン嫌いのウサギが部屋にすみつく。from山谷。('06)
  - 「教育における動物倫理を考える学生ML'02に立ち上げ、以降全国の獣医学生&生物系学生たちが独自にがんばり大学での動物実験が減ったり動物福祉教育の充実化①
  - '04年~野宿者問題にハマリ、主に山谷地区での獣医療活動。毎月オ1日ふうオ3日ようびは隅田川&荒川リバーサイドをうろうろしている
  - '03年~ IFAW(国際動物福祉基金)日本じむしょに合って頂く。
  - 千葉県セガル、アライグマ等の検討委員他 ちば生物多様性県民会議及び里山実行委員会などを野生動物担当をつづける。そう向故か千葉。
  - 長年地域ネコのホゴを続けたがさしい大家さんTokkoさんにホゴされる
  - ALIVE、エレザの会他に連載。
  - 生きておかつたとしみじみ想ふ等々。
- 

前回出した「ひげとしほ通信」(23号デシタ)は'03年7月だから、もう5年も通信ごぶさたダッタナア…とよくよく考えてみたら、阿佐ヶ谷にきてらわん! ひげとしほ移動どうぶつ病院開設(?)5年! 本かくのやめて10年以上…で、もっとよーく考えるヒ、ひげとしほ企画が出来て、ちゅーピ 20年! そんなに時間がたっこたコトに改めこビックリミしました。and 更に改めこ、この20年間の動物たちのおかれこる状況の変遷ぶりにしみじみ…したりします。世界は確実にパラダイム・シフトの波! の"そして…こんな私ヒひげとしほを見捨てずに支えて下さり、ご指導下さい。おつき合い下さってきたヒトたち・動物たち・目にみえないモノたちに心から感謝です。ありがとうございます。これからもどうぞよろしくおねがいいたします。トキに(ヒンパンに?)コロんだりじっとしたりあヒズアリしたりするコトもありますが、今後もひげとしほ企画(&ワタシ)は“どうぶつたちヒ一緒に”歩いていきたいと思います。ニカオ (by MAKI)

for ANIMAL LIBERATION GIGGE

LIVE TOGETHER ~

### ひつねのある野宿仲間たち②

by なかのまきこ (ひげとしほ移動どうぶつ病院獣医師)

初めの隅田川医療

CATS

2人の女性の若い野宿仲間たちが、テントで面倒見ました。

チーは、この日猫の予防注射を打ちました。

2匹のちいさな兄妹ネコは、「捨てられたのを木づしたばかり」で、ネコ特有の感染症(多いわゆるネコ風邪)にかかるとして、皮下点滴でした。

そこで…チー(8ヶ月)は、ブルーテントの中で、去勢手術をするようになりました。

のこった子猫は三毛の美女。里親をさがしたヒコ、ブジ、船橋の若夫婦にもらわゆれ幸せに暮らしていきます。

このつづきは、またこんど

TO BE CONTINUED

つづく